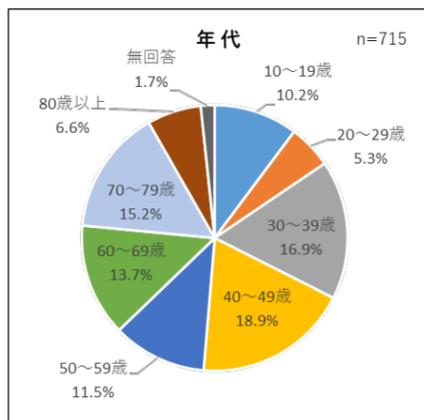


1. 調査対象と回答状況

- ①郵送：近隣住民無作為抽出（1,000 通）
- ②公園利用者：公園利用者に現地アンケート（平日休日 12 日間）

【回答状況】715 件

郵送：352 件/1000 件（郵送：215 件/WEB：137 件）
現地：363 件（記入：343 件/WEB：20 件）



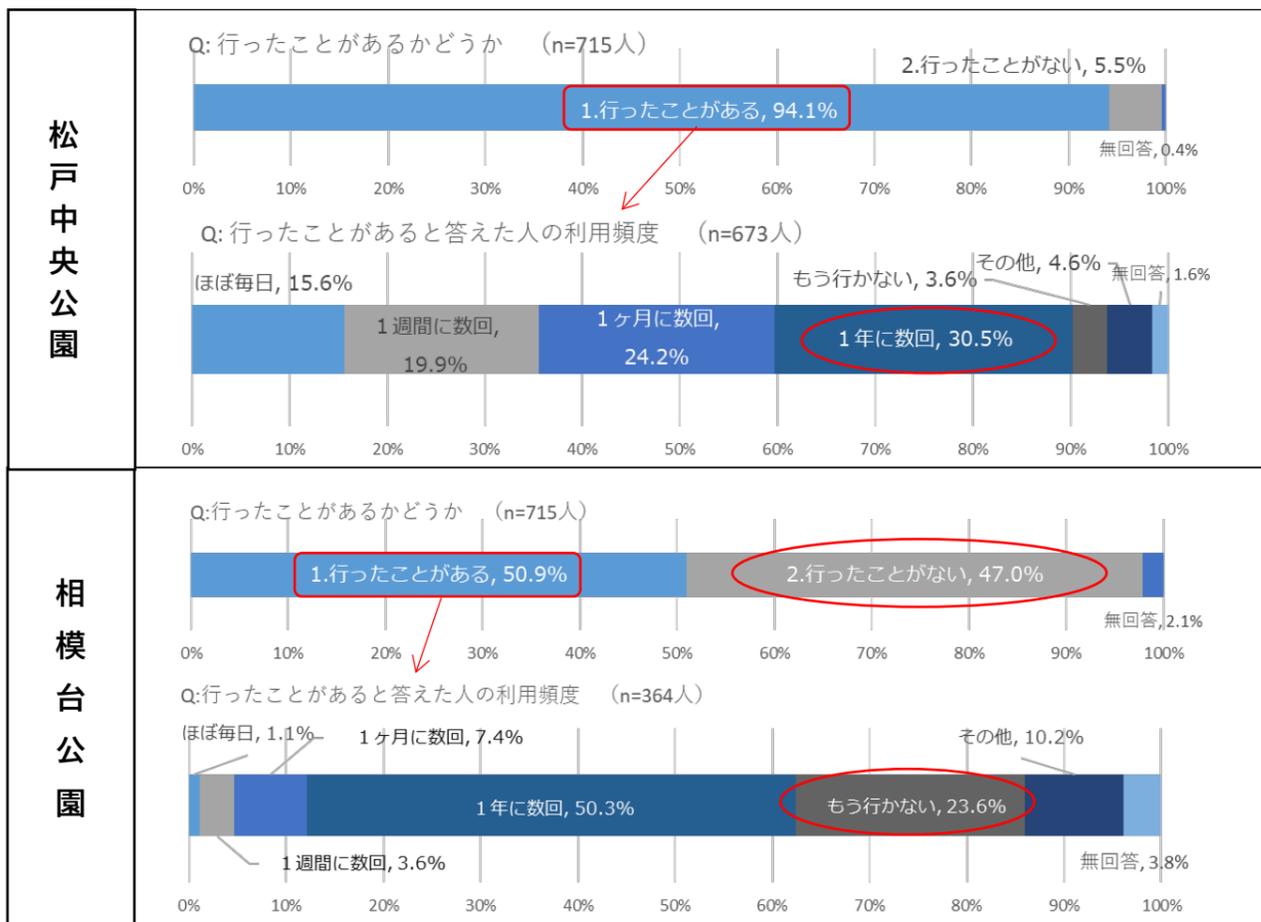
2. 回答者の基本属性

- 性別は男性が 43.2%、女性が 50.9% だった。
- 年代は、40 代が最も多く 18.9%、続いて 30 代が 16.9%、70 代が 15.2%、60 代が 13.7%、50 代が 11.5%、10 代が 10.2% という結果だった。

3. アンケート結果

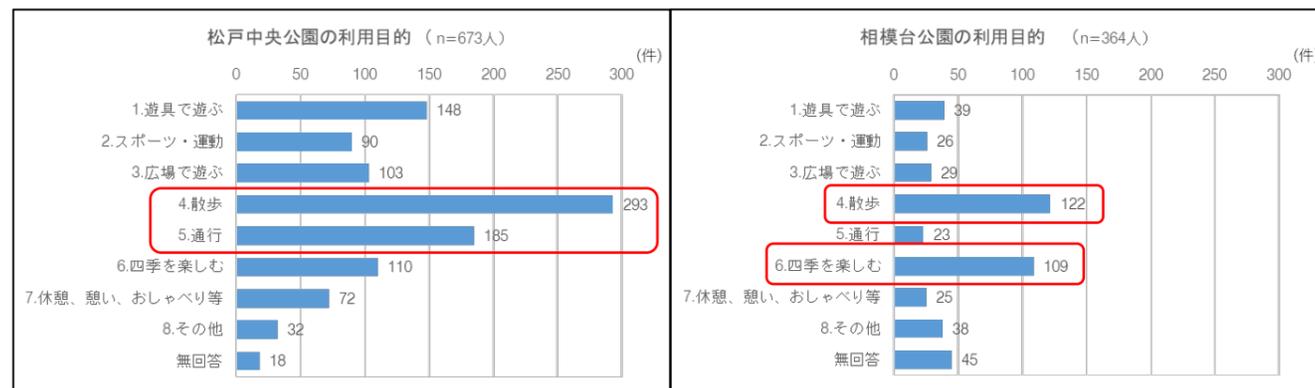
【利用頻度等】 → 半数の人が相模台公園に行ったことがない。

- 松戸中央公園は約 94% が行ったことがあり、利用頻度は 1 年に数回（約 30%）が最も多かった。
- 相模台公園は行ったことがないが約 50% で、行ったことがある内の約 23% が「もう行かない」と回答。



【利用目的・理由】 → 利用理由は自宅の近くだから、利用目的は散歩が多く、松戸中央公園は 3 割近くが通行目的。

- どちらの公園も「散歩」が最も多く（中央：約 43%、相模台：約 33%）、次いで多いのが、松戸中央公園は「通行」が約 27%、相模台公園は「四季を楽しむ」が約 30% だった。
- 理由は、どちらの公園も「自宅の近く」が最も多い。（どちらも 5 割程度）。



【気に入っているところ・改善点】 → どちらの公園も花や草木が評価されている。

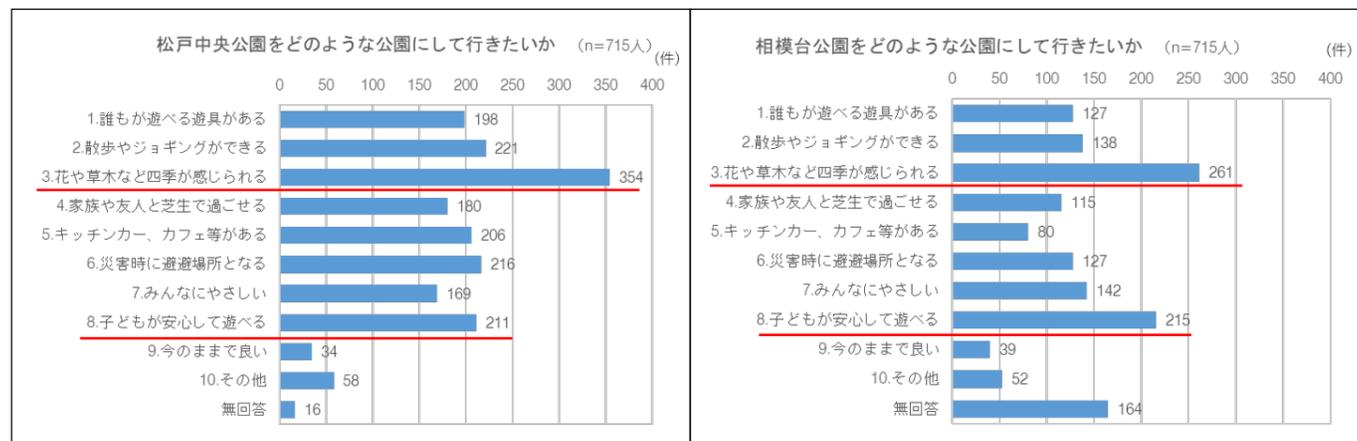
- 松戸中央公園は「花や草木が多い」が多く、次いで「広場」や「ベンチ」が評価されている。
- 相模台公園は、「桜」や「静かなこと」などが評価されている。

【改善点】 → 松戸中央公園はトイレ等施設の改善、相模台公園は見通しやアクセスの悪さの改善が望まれている。

- 松戸中央公園は「トイレなどの施設が古い」が圧倒的に多く、相模台公園は「見通しの悪さ」「アクセスの悪さ」の改善を望む意見が多い。

【公園に望むこと】 → どちらの公園も四季が感じられ、安全安心に、かつ幅広い利用が望まれている。

- どちらも「花や草木など四季を感じられる」が最も多い。
- 次いで松戸中央公園は「散歩」「避難場所」「子供が安心して遊べる」「キッチンカーやカフェ」「遊具」など多様な使い方を望んでおり、相模台公園では、「安心して遊べる」を望む声が多い。



【自由回答】

- 松戸中央公園は、緑の維持、遊具やスポーツ施設の増設のほか、キッチンカーやベンチの設置、トイレの改善、ゴミやタバコへの対策、水はけの改善等の意見が出された。
- 相模台公園は、アクセスの改善に関する意見が多く、併せて、「こわい、見通しが悪い」など防犯に関する意見が多かった。